



2010
Asia-Pacific
Microwave
Conference

2010アジア・パシフィックマイクロ波会議付設
マイクロウェーブ展2010

Microwave Exhibition 2010
出展マニュアル

会期／2010年12月8日(水)～10日(金)
時間／10:00～17:30(最終日のみ17:00まで)
会場／パシフィコ横浜 展示ホール
主催／社団法人 電子情報通信学会

■開催概要 -----	1	■電気工事関連 -----	12
■会場までのアクセス -----	2	☐ 電気の供給方式	
■会場施設関連 -----	3	☐ 基本小間の電気設備	
☐ 会場施設・設備概要		☐ 電力供給幹線工事の費用負担	
■総合日程 -----	4	☐ 電気使用料金の費用負担	
☐ タイムテーブル		☐ 電力供給開始時間	
☐ 規定作業時間		☐ 追加電気工事	
☐ 電力供給時間		☐ 照明器具申し込み	
■搬入・搬出 -----	5	☐ 電気工事の注意	
☐ 搬入・搬出時間		☐ 会期中の保守	
☐ バッチの着用		☐ 保護措置	
☐ 車両の搬入・搬出方法		■設備工事、オプション装飾、清掃 -----	13
☐ 車両の搬入・搬出経路		☐ 圧縮空気・給排水	
☐ 駐車場		☐ オプション装飾	
☐ 開梱・梱包作業について		☐ 小間内清掃	
☐ 廃棄物の処理		■通信回線 -----	14
☐ 宅配便送付について		☐ 通信回線	
■一般規定および注意事項 -----	7	■危険物と消防上の注意事項 -----	15
☐ 出展物の規定		☐ 危険物持ち込み	
☐ 出展物の保護、管理と免責		☐ 消防上の注意事項	
☐ 会場の警備		■広報宣伝・出展社サービス関連 -----	16
☐ 通路の確保		☐ 広報宣伝	
☐ 写真撮影および模写		☐ 出展企業セミナー	
☐ 事故防止および責任		☐ 出展社レセプション	
☐ 音量規制		☐ ソフトドリンク無料券	
☐ 呼び出し放送の禁止		☐ その他注意事項	
☐ 展示会開催の変更・中止		■弁当・飲食関連 -----	17
☐ 救護		☐ 共通飲食券	
☐ 出展社間のトラブル		☐ 弁当申込み	
☐ 一般規定の遵守および変更		■諸届申込書一覧表 -----	19
■展示装飾規定 -----	8	☐ 書類提出についてのお願い	
☐ 基本工事・基本設備		■各種申込み書類 -----	巻末
☐ 基本小間仕様		■オプション装飾カタログ -----	巻末
☐ 展示物に制限について			
☐ 小間の設計について			
☐ 小間の施工について			

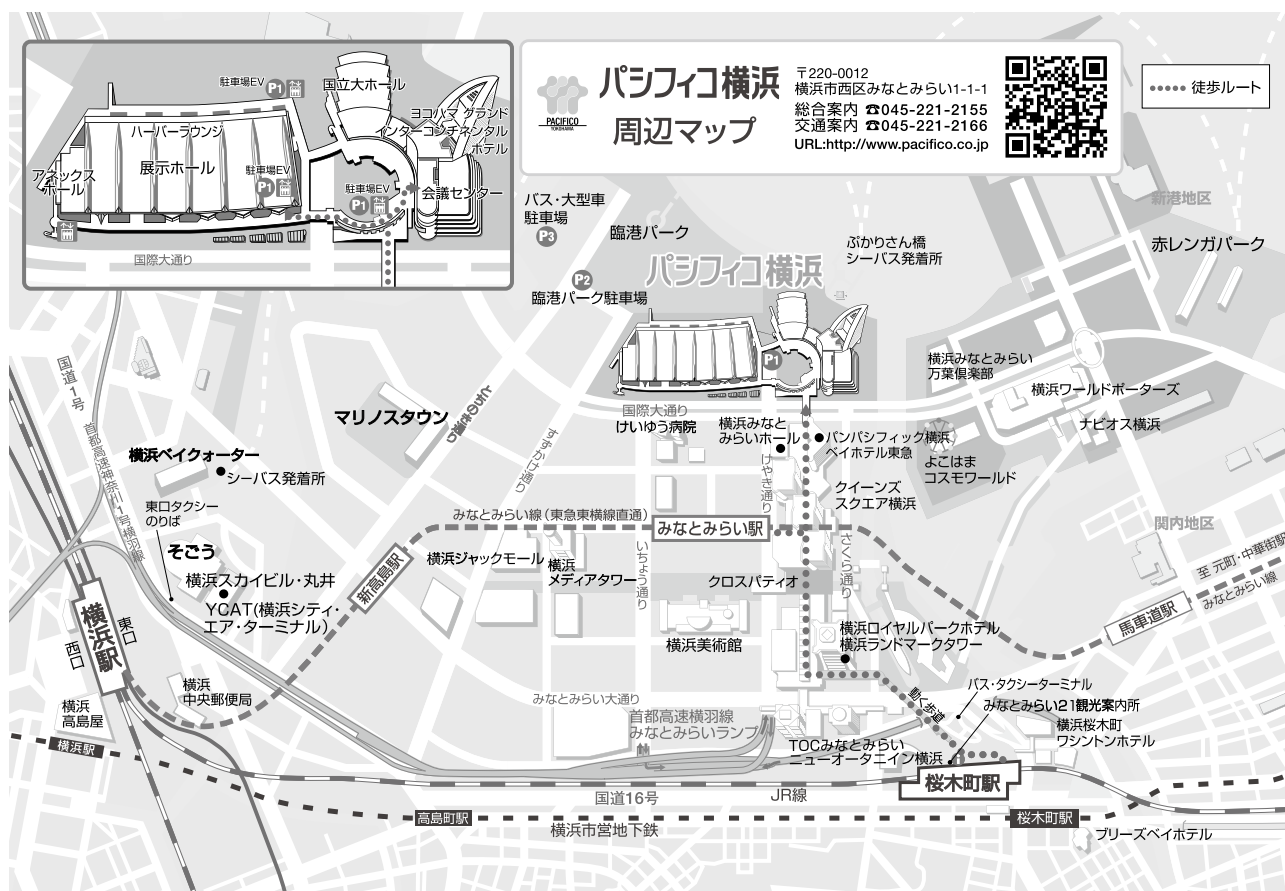
開催概要

MICROWAVE EXHIBITION 2010

- 名 称: 2010アジア・パシフィックマイクロ波会議付設マイクロウェーブ展2010
- 会 期: 2010年12月8日(水)～10日(金) 3日間
- 開催時間: 10:00～17:30(最終日は17:00まで)
- 会 場: パシフィコ横浜 展示ホールA・B
- 出展対象: 材料・基板 / 半導体素子・部品 / 通信装置・コンポーネント / 測定装置・ソフトウェア など
- 出展社数: 国内120社、商社取扱い海外企業約400社(8月10日現在)
- 来場対象: 高周波・マイクロ波分野の研究者および技術者、購買・営業担当者など
- 主 催: 社団法人 電子情報通信学会
- 後 援: 総務省
- 協 賛: IEEE MTT-S、IEEE AP-S、EuMA、URSI、IEEE MTT-S Japan/Kansai/Nagoya Chapters、
電子情報通信学会マイクロ波研究専門委員会、エレクトロニクス実装学会
日本電磁波エネルギー応用学会、電気学会「ミリ波信号処理の技術と科学」調査専門委員会
- 事務局: マイクロウェーブ展2010事務局
〒270-0034 松戸市新松戸1-409 新松戸Sビル3F
TEL.047-309-3616 FAX.047-309-3617
E-mail : mweapmc@io.ocn.ne.jp

会場までのアクセス

MICROWAVE EXHIBITION 2010



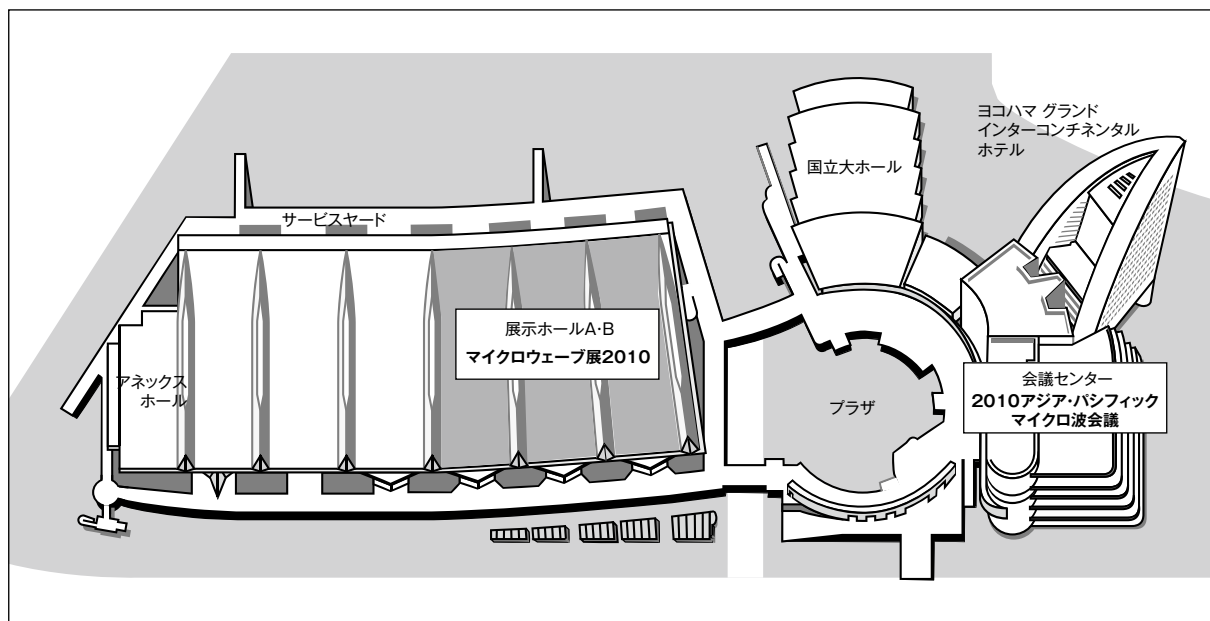
交通のご案内

飛行機で	羽田空港	リムジンバス (パシフィコ横浜行きは35分)			35分												
		リムジンバス	30分	横浜駅 YCAT (横浜シティ・エア・ターミナル)	タクシー	7分											
		京浜急行	24分														
	成田空港	リムジンバス (パシフィコ横浜行きは120分)	90分	みなとみらい線	3分	みなとみらい駅	徒歩	3分									
JR成田エクスプレス		90分															
電車・新幹線で	渋谷駅	東急東横線・特急→みなとみらい線			30分	横浜駅 YCAT (横浜シティ・エア・ターミナル)	みなとみらい線	3分	みなとみらい駅	徒歩	3分						
	東京駅	(東急東横線・みなとみらい線 直通運転) 25分															
	新横浜駅	JR横浜線	3分	菊名駅	東急東横線		横浜駅 YCAT (横浜シティ・エア・ターミナル)	JR京浜東北線	3分	桜木町駅	徒歩	12分					
		JR横浜線															
		横浜市営地下鉄											15分			バス	7分
															タクシー	5分	
お車で	【東京方面より】		横羽線 横浜公園方面			横浜駅 YCAT (横浜シティ・エア・ターミナル)	横羽線	みなとみらいランプ	約3分								
	首都高速	湾岸線 (バイブリッジ経由) 横浜方面															
	【関西・中部方面より】		保土ヶ谷バイパス 約10分 ▶ 狩場IC ▶ 高速神奈川3号 狩場線横浜方面 約10分 ▶														
東名高速横浜町田IC																	

駐車場

P1	みなとみらい公共駐車場 ☎045-221-1301	収容台数: 1,188台 (普通車)	営業時間: 24時間利用可	料金 (30分): 260円	*深夜割引 0:00~6:00 半額
P2	臨港パーク駐車場 ☎045-221-2175	収容台数: 100台 (普通車)	営業時間: 8:00~21:00	料金 (30分): 250円	
P3	バス・大型車駐車場 ☎045-221-1302	収容台数: 40台 (バス・大型車)	営業時間: 24時間利用可 (入出庫は7:00~22:00)	料金 (30分): 500円	*深夜割引 22:00~7:00 半額

■会場配置図



■会場施設・設備概要

☐ 高さ(最高部)	27.7m
☐ 展示スペース面積	ホールA・B 10,000㎡
☐ 天井高	最高部19m 最低部13m
☐ 搬出入口	サービスヤード側シャッター 幅7.0m×高さ4.5m 2ヶ所 来場者入口側ガラス扉 幅6.4m×高さ4.5m 2ヶ所 コンコース内ホール入口シャッター 幅6.4m×高さ4.5m 2ヶ所 コンコース側 A:45m B:87m サービスヤード側 A:41m B:80m 約81m
☐ 展示ホール間口	仕上コンクリート
☐ 展示ホール奥行	床耐荷重 5t/㎡ ※ピット蓋上・トレンチハッチ及び周辺部は1t/㎡ ※展示物単体の重量が45tを越えるもの、展示物単体の重量を展示物の投影面積で割った数値が5t/㎡を越えるものは、持ち込み不可となりますので、重量物等の持ち込みの際は別途ご相談ください。
☐ 展示ホール床面	床面から4.5mまでコンクリート 4.5m以上はアルミ吸音板
☐ 展示ホール壁面	・電気ピット(電力・電話端子盤設置) 計10列(W600mm×D370mm)
☐ 床ピット	・設備ピット(給排水・圧縮空気配管スペース) 計5列(W600mm×D370mm)
☐ 照明	・設備桝(給水取出口・排水受口・圧縮空気取出口) 12桝 (W1,000mm×1,000mm・D970mm)
☐ 照度	水銀灯 700W×234灯(ダウンライト含む) 通常時500ルクス

総合日程

MICROWAVE EXHIBITION 2010

■タイムテーブル

		7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
搬入・装飾施工日	12月6日 (月)	出展社搬入・装飾施工 9:00~17:30 ※館内への車両乗り入れは16:00まで										残業時間	●退館 20:00 ※規定作業時間外の作業はできません。		
	12月7日 (火)	出展社搬入・装飾施工 9:00~17:30 ※館内への車両乗り入れは16:00まで ●電力供給開始 11:00(予定)										残業時間	●退館 20:00 ※規定作業時間外の作業はできません。		
開催日	12月8日 (水)	出展社 入場 8:30~	開催時間 10:00~17:30										出展社 退場 ~18:30		
	12月9日 (木)	出展社 入場 8:30~	開催時間 10:00~17:30										出展社 退場 ~18:30		
	12月10日 (金)	出展社 入場 8:30~	開催時間 10:00~17:00								出展社搬出・装飾撤去 17:30~21:00 ●電力供給停止 17:15				

■規定作業時間

出展各社の規定作業時間は、上記のタイムテーブル通りとなっております。
時間厳守のうえ、作業を進めてください。

搬入・施工時間 12月6日(月)~7日(火)

9:00~17:30まで

※17:30~20:00まで作業を行う場合は、
事務局にて残業申請を行ってください。

搬出・撤去時間 12月10日(金)

17:30~21:00まで

■電力供給時間

□12月7日(火)

電力供給開始 11:00(予定)

※事前就送電チェックを行い、安全の確認が取れ次第、送電いたします。

□12月8日(水)~9日(木)

8:30から18:00まで

□12月10日(金)

8:30から17:15まで

※最終日は展示会の終了後、17:15に電力供給を停止しますので、
機器類の破損を招かぬようご注意ください。

搬入・搬出

MICROWAVE EXHIBITION 2010

■搬入・搬出時間

□搬 入	12月6日(月)	9:00～17:30	各社搬入
	12月7日(火)	9:00～17:30	
□会期中の搬入出	12月8日(水)～10日(金)	※会期中の搬入・搬出は開催時間外(10:00～17:30を除く)に限ります。また搬入・搬出にあたっては、必ず事務局の許可を得てから行ってください。	
□搬 出	12月10日(金)	17:30～21:00	

■バッチの着用

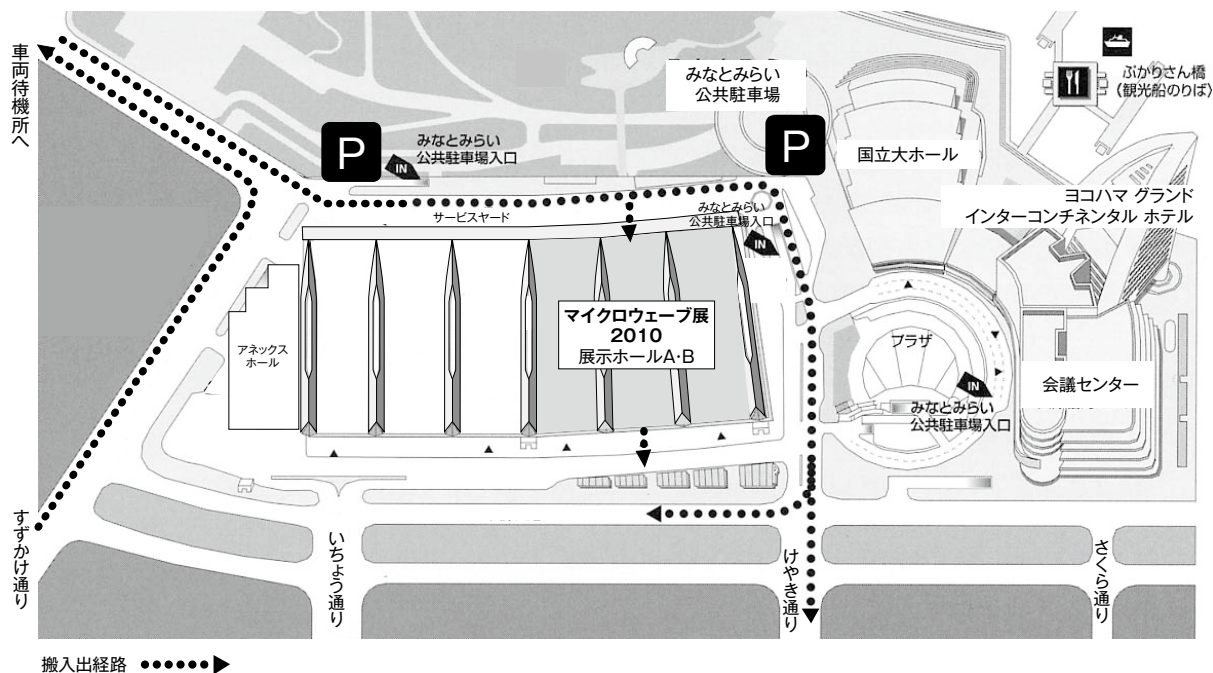
- 出展社バッチ
出展社は、開催中と搬入・搬出時に入場できる「出展社バッチ」を着用してください。
事前に送付いたしますので、**全ての出展社は、「バッチ・車両搬入出許可証申込書(No.1)」をご記入のうえ、11月5日(金)までに(株)オープンハウス宛へFAXまたは郵送してください。**
- 作業員バッチ
搬入・搬出時に会場内で作業に従事する方は、「作業員バッチ」を着用してください。
ただし開催中は入場できません。事前に送付いたしますので、**全ての出展社は、「バッチ・車両搬入出許可証申込書(No.1)」をご記入のうえ、11月5日(金)までに(株)オープンハウス宛へFAXまたは郵送してください。**

■車両の搬入・搬出方法

- 搬入出時は混雑が予想されますので、主催者事務局と会場管理者が協議して車両誘導を行います。搬入・搬出車両には、あらかじめ誘導識別用の「車両搬入・搬出許可証」を送付いたします。
全ての出展社におきまして、「バッチ・車両搬入出許可証申込書(No.1)」をご記入のうえ、11月5日(金)までに(株)オープンハウス宛へFAXまたは郵送してください。
- 搬入・搬出車両は「車両搬入出許可証」を明示し、係員の誘導に従ってください。
- 作業の終わった車両は、すみやかに退去し、さらに滞留する場合は、公共駐車施設などをご利用ください。(尚、満車の場合はご容赦ください。)

■車両の搬入・搬出経路

1. "首都高速みなとみらいランプ"および一般道路より、みなとみらい地区"すずかけ通り"を海側に直進。下図矢印方向に左折して、道なりに"展示ホールサービスヤード"へ。
2. サービスヤードと展示ホールは同レベルですので、台車等(各自ご用意下さい)で搬入・搬出を行ってください。
3. 搬入出作業終了後は進行方向を直進し退去してください。
※車両移動の際は、誘導係員の指示に従ってください。



■駐車場

□会場周辺は全面駐車禁止です。公共駐車場施設をご利用ください。

○みなとみらい公共駐車場(普通車)

収容台数 1,200台

入場車両制限 車長6.0m 車高2.1m 車重4.0t以内

営業時間 24時間(無休)

料金 30分260円、1時間520円

深夜割引:午前0時～6時は半額、

平日割引:午前7時～午後11時は最大1,300円

問い合わせ みなとみらい公共駐車場管理事務所 TEL.045-221-1301 (24時間)

○みなとみらい公共駐車場(自動二輪車)

収容台数 44台(126cc以上)

営業時間 24時間 ※入庫時は展示ホール側出入り口のみ

料金 1時間100円、1日最大800円

問い合わせ みなとみらい公共駐車場管理事務所 TEL.045-221-1301 (24時間)

○バス・大型車駐車場

収容台数 40台(大型車)

営業時間 24時間(無休) ※入出庫は、午前7時から午後10時まで

料金 ※ご利用の際は予約が必要です。

30分500円、1時間1,000円

深夜割引:午後10時～午前7時まで半額

問い合わせ バス・大型駐車場管理事務所 TEL.045-221-1302 (10:00～21:00)

○臨港パーク駐車場

収容台数 100台

入場車両制限 車長5.3m 車高2.0m 車重4.0t以内

営業時間 午前8時～午後9時

料金 30分250円

平日割引:午前10時～午後9時は最大1,100円

問い合わせ 臨港パーク駐車場管理事務所 TEL.045-221-2175 (10:00～21:00)

■開梱・梱包作業について

□通路上での作業は他の出展社への迷惑となりますので、出展物などの開梱・梱包作業は必ず小間内で行ってください。

■廃棄物の処理

□出展物、装飾物などの残材は出展社の責任において、必ず、お持ち帰りください。会場に放置した場合は、事務局では残材とみなして処分します。なお、その費用は該当する出展社の負担となりますのであらかじめ、ご承知おきください。

■宅配便送付について

□宅配便を展示会場に発送する場合には、届け先欄に必ず会社名、小間番号、受取担当者の携帯電話番号を明記し、ブースに受取担当者がある時間をご指定ください。**事務局では荷物のお預かりは一切行いません。出展社の責任において、受領してください。**

□宅配便などの送付先記入例

〒220 - 0012

神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1

パシフィコ横浜 展示ホール

マイクロウェーブ展2010

〇〇〇〇(会社名) 小間番号〇〇〇

受取担当者名〇〇〇〇

電話番号〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇(受取担当者の携帯電話等)

〇月〇日〇時必着

□展示会場から宅配便を発送する場合には、展示ホール内コンコースに宅配便カウンターを設置いたしますので、そちらをご利用ください。

- 出展物の規定
- ☐ 出展物は、当展示会の開催主旨・目的に沿った品目とします。
 - ☐ 展示会の正常な運営に支障をきたす恐れがあると認められるものについては、その出展・装飾に関して制限あるいは禁止させていただくことがあります。
 - ☐ 次に該当するものは出展を禁止します。
引火性・爆発性または放射性危険物、劇薬物、麻薬、工業所有権を侵害する商品または販売禁止品、裸火(ただし、所轄消防署の許可を受けたものは除く)、その他関連法令に抵触する恐れがあるものおよび公序良俗に反する物。
 - ☐ 外国貨物を出展する場合は、所定の通関手続きをとり、国内貨物にした後、出展するようにしてください。
- 出展物の保護、管理と免責
- ☐ 出展社は、自己の責任において、自社出展物の管理を行ってください。
 - ☐ 主催者は、天変地異その他の不可抗力の原因による場合を含め、出展物の損傷・盗難およびその他出展物に関する一切の事故において、その責任を負いません。
 - ☐ 出展社は、輸送時および展示期間中における出展物の保護に際し、必要に応じて損害保険をかけるなど適切な対策をとってください。
- 会場の警備
- ☐ 主催者では、展示会場への各入口に警備員を配置するなど会場全体の安全管理にあたりますが、出展社の展示物などにおきましては、各出展社による管理下のもと、盗難などの防止に努めてください。
- 通路の確保
- ☐ 出展社は、通路でカタログ・パンフレット・製品見本等の配布をご遠慮ください。
 - ☐ 来場者が通路に立ち止まらないよう、ブース内にスペースを確保してください。
- 写真撮影および模写
- ☐ 当該出展社の許可なく、出展物の写真・ビデオ撮影、模写、測定、型取りなどを行うことはできません。なお、主催者が認めた報道機関については「プレスバッチ」を配布し、撮影時に着用することとします。差し支えない限り、撮影にはご協力ください。
- 事故防止および責任
- ☐ 出展社は、出展物の搬入出・展示・実演・撤去などを行う際は事故の発生防止に努めてください。
 - ☐ 事務局は、出展社が行う行為について、事故発生防止のための処置を命じ、その作業の制限もしくは中止を求めることがあります。
 - ☐ 出展社の行為によって発生した事故または損傷については、出展社の責任となります。
- 音量規制
- ☐ 説明または実演のために、小間内においてマイク・ビデオ機器などを使用する場合、スピーカーを自社スペースの内側に向けるなど、音声を直接通路側に出さないよう心がけてください。ただし、隣接小間より苦情がでた場合や、著しく音量が大きいと認められた場合には、規制をいたします。
- 呼び出し放送
- ☐ 開催中、および搬入出日の呼び出しなど場内放送を、原則として事務局では行いません。
- 展示会開催の変更・中止
- ☐ 主催者は天変地異その他の不可抗力、その他主催者の予期し得ない原因により会期を変更、または開催を中止することがあります。主催者はこれによって生じた出展社・その他の損害に対して、責任を負いません。
- 救護
- ☐ 急病人、ケガ人等が発生した場合は、速やかに展示会場事務局までご連絡ください。
- 出展社間のトラブル
- ☐ 出展社間で生じた出展物や出展物に関する広告(公式ガイドブック、ホームページ含む)および、小間の使用に関するトラブルなどその他すべてのトラブルは、関係する出展社間で解決されるものとし、主催者および事務局は一切の責任も負わないものとします。
- 一般規定の遵守および変更
- ☐ 主催者はやむを得ない事情があるとき、一般規定を変更することがあります。出展社および関係者は、この一般規定を遵守しなければなりません。
 - ☐ 出展社は、本展示会の秩序維持および品位・信用の向上に協力してください。

■基本工事・基本設備

□オクタノルム社製システムパネルにより、基礎壁面及び間仕切りを行います。

□基本小間の仕様

1小間の寸法	間口2,970mm(芯々)×奥行2,970mm(芯々)、高さ2,700mm
バックパネル(白色)	間口2,970mm(芯々)×高さ2,700mm
サイドパネル(白色)	間口2,970mm(芯々)×高さ2,700mm
バラベット(白色)	300mm幅
社名板	w1,500mm×h200mm(1社につき1枚)
コンセント	100V1.0kW×1ヶ(2口)

※床面カーペット、照明器具は含まれておりません。

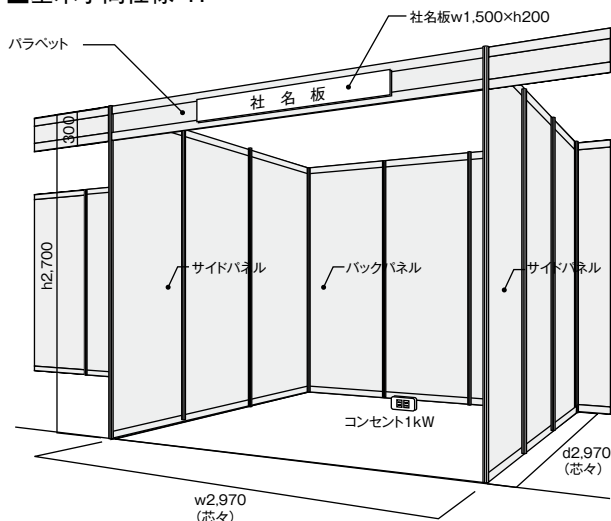
□基本小間の装飾に関する注意事項

- ・壁面パネルに釘・鉋などを打つことはできません。
- ・壁面にポスター・軽量パネル等を両面テープで貼り付けたり、カッティングシートを貼ることはできませんが、撤去時に必ず出展社において現状回復を行ってください。
※軽量パネルを壁面に設置するためのチェーンなどは搬入時に工事事務局にて貸し出しいたします。
- ・基本小間設備への加工、切断などはできません。
- ・許可なく基本小間を変更することはできません。また**原則として通路に面したサイドパネルは設けません。**
- ・バックパネル・サイドパネルは隣接している小間と共有です。
- ・壁面パネル及びバラベットの材質、強度等により、直接出品物・装飾物などを吊り下げたり、重量物を吊り下げたりすることはできません。

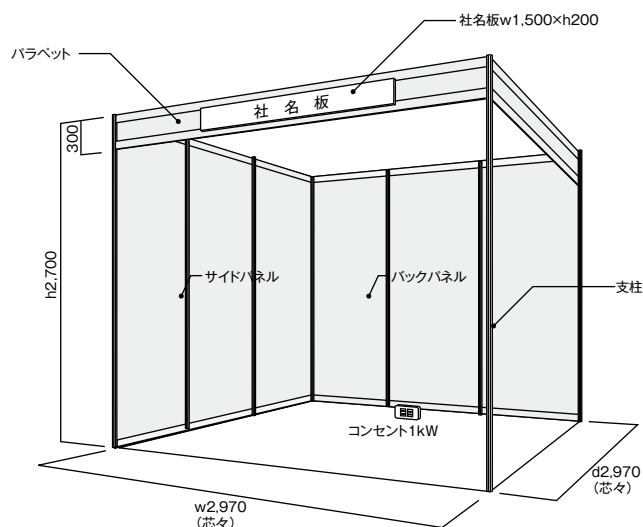
□基本電気設備は、1小間当たり100V1kWのコンセントを1ヶ(2口)設置します。基本電気設備の容量を超えた場合の追加電気工事は、各社の負担となります。また小間内電気工事を自社にて行う場合は、電気容量の供給(1小間につき100V 1kW)のみといたします。

□全ての出展社は、「装飾施工会社登録書(No.2)」をご記入のうえ、11月5日(金)までに(株)オープンハウス宛へ、FAXまたは郵送してください。

■基本小間仕様 1.



■基本小間仕様 2. (角小間の場合)



※基本仕様に、床面カーペット、照明器具は含まれておりません。

■展示装飾・施工に関するお問合せ先

株式会社オープンハウス
〒108-0023 東京都港区芝浦2-16-7
TEL.03-5730-1508 FAX.03-5730-4861

■展示物の制限について

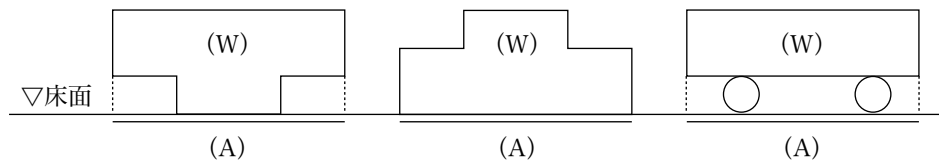
□展示物の重量制限

展示ホールでは、施設の構造上、展示に際して次に挙げる制限があります。

○展示物持込み制限

展示物単体の重量が45tを越えるものは持込みができません。

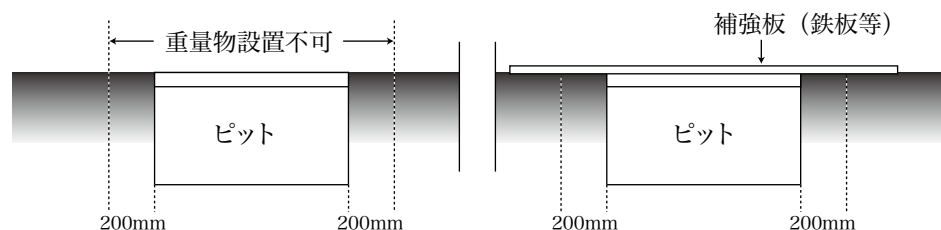
※さらに $\frac{\text{展示物単体の重量}(W)}{\text{展示物の投影面積}(A)}$ の数値が、5t/m²を越えるものは持込みができません。



□床ピット及び周辺部の荷重制限

床ピット蓋部分および、その端から200mm部分については、1点当たりの荷重が1t以上のもの、または前記 g の W/mm の数値が1t/m²を越えるものは設置できません。やむをえず上記荷重以上の展示物を設置しなければならない場合は、ピット蓋を跨いで補強材を渡すなどの処置を行ってください。

(重量物設置の際の対処法)



■小間の設計について

□装飾の造作物(看板類、バルーン等の浮遊物)は全て自社小間内に収めてください。

□装飾材料

装飾材料は、不燃性、準不燃性、難燃性のものを使用してください。

特にカーペット・カーテン・布製装飾物・展示用ベニヤ板などは、防火処理を施したもの(防火物品)を使用してください。

□天井構造

天井張りや屋根付き展示物・装飾物の設置は、原則として禁止です。ただし展示目的、展示物の種類により、必要と認められる場合はこの限りではありません。

※検討中の出展社は(株)オープンハウスまでご連絡ください。

□ストックスペース等の確保

会場内にはストックスペースがありませんので、自社小間内にスペースを設けるなどしてください。

□装飾物の設計施工において高さ制限違反や自社小間外へのはみ出しなどが認められた場合は、事務局の改善指示に従い、すみやかに是正処置を行ってください。

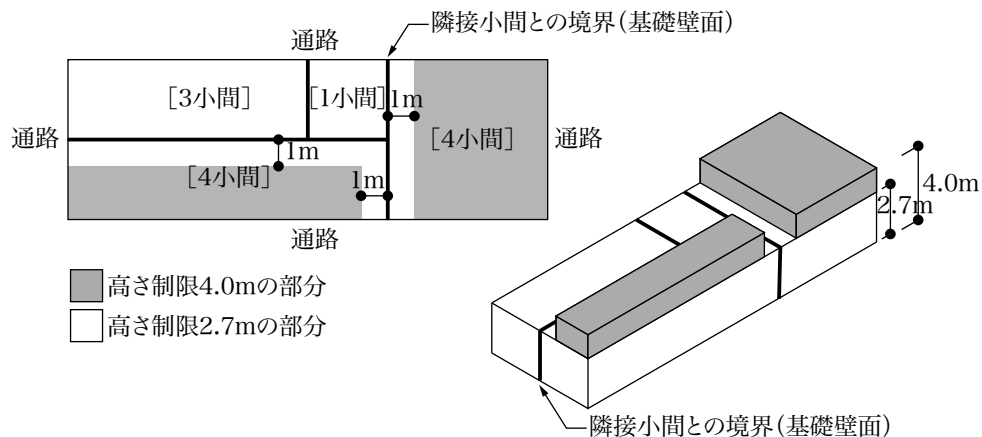
■展示装飾・設計施工に関するお問合せ先

株式会社オープンハウス
〒108-0023 東京都港区芝浦2-16-7
TEL.03-5730-1508 FAX.03-5730-4861

■小間の設計について

□装飾物の高さ制限

- ・小間数が1～3小間の場合は、装飾物の高さは2.7m以下とします。
- ・小間数が4小間以上の場合、隣接小間との境界から1mセッバックした部分に関してのみ、装飾物の高さは4.0m以下とします。

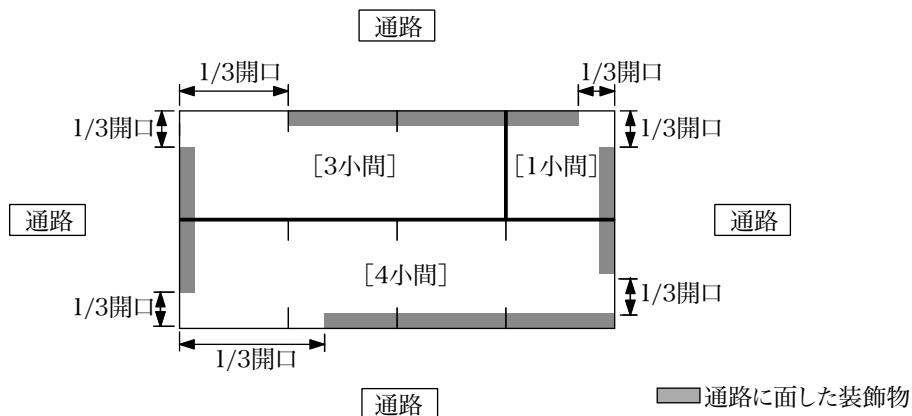


□通路に面した装飾物の制限

通路を挟んで位置する小間からの見通しに配慮し、会場通路に面した壁面をたてる場合、1辺の1/3以上を開口してください。(施工範囲は一辺の長さの合計を2/3までとしてください。)

※ただし、以下の場合はこの制限の限りではありません。

- ・会場通路から0.5m以上セッバックさせた壁面や装飾物
- ・高さが1.2m以下の展示台など装飾物
- ・パラペットなどの上部装飾物



■展示装飾・設計施工に関するお問合せ先

株式会社オープンハウス
〒108-0023 東京都港区芝浦2-16-7
TEL.03-5730-1508 FAX.03-5730-4861

■小間の施工について

- 直接工作の禁止
施設内の床・天井・梁・扉・サッシ・ガラス・ダクト・吸込口・吹出口・配管・配線類・照明器具・盤類などについては、以下の直接工作を禁止します。
 - ハツリ、堀削、ガス熔断
 - コンクリート釘又は、ドライピット鉋等の打ち込み
 - ペンキ等、塗料の直接塗装
 - 接着剤を塗布した貼付け
 - 指定(メッシュ入り弱接着性)以外の両面テープの使用
 - カッターナイフを直接あてた作業
 - その他、展示ホールの施設・設備を破損・汚損する恐れのある装飾材料・設備の使用および作業
- ホールインアンカーの使用
ホールインアンカーの使用を希望される場合は「アンカーボルト申請書(No.3)」にご記入のうえ、施工図面を添付し、11月5日(金)までに(株)オープンハウス宛へ、FAXまたは郵送してください。アンカーボルトの使用にあたり、必ず事務局支給のアンカーボルト(径8mm/10mm/12mm)を使用するとともに、事務局貸与のドリルを使用し打設工事を行ってください。アンカーボルトは申請書の本数に基づき、施工日に事務局にてお渡しいたします。
アンカーボルト打設費として1本につき1,575円(税込) は各出展社の負担となります。
- アンカーボルト打設における注意点
アンカーボルト打設にあたり、50mmより深い穴をあけることとピット蓋、ピット周辺部(ピット縁より200mm以内)および、目地への打設は禁止をいたします。当展示ホールは、輻射床の冷暖房システムを採用している関係上、床面コンクリート内部に冷温水パイプが設置されています。そのため、無届のアンカー埋め込み作業および事務局提示の条件を遵守していない工事は、このパイプを破損する危険性が極めて高いと想定されます。パイプ破損事故が起こると、展示ホール内には大量の漏水が発生し、当該催物の開催はもちろん、その後の催物にも多大な影響を与えることになります。**出展社は、無届のアンカーボルト埋め込み作業や、事務局が提示した使用条件・作業要領に違反した工事を絶対に行わないでください。これに違反した場合は、直ちに作業を停止したうえで罰金をお支払いいただきます。また、万が一事故が発生した場合は、違反者に対し補修費を含む相当の損害賠償額を請求いたします。**
- アンカーボルトの原状回復
使用後のホールインアンカーは、引き抜かず、頭部が床面より出ている場合は、サンダーにより切断し、床面の水平を保つようにしてください。使用後のアンカーのハンマーによる打ち込みやガス溶断は禁止します。
- 養生
施設を棄損・汚損、または漏水する恐れのある場合は、予め養生をしてください。
- 小間造作および展示物は、地震などにより転倒・落下・移動などのないよう確実に固定、取付けをしてください。
- 会場設備・他社の装飾、および出展物などを破損した場合は、理由の如何にかかわらず原状回復をしていただきます。
- ガラス・蛍光灯・壁・天井・床・資材・備品などの会場施設に破損があった場合は、速やかに会場内事務局へ届け出てください。

■展示装飾・設計施工に関するお問合せ先

株式会社オープンハウス
〒108-0023 東京都港区芝浦2-16-7
TEL.03-5730-1508 FAX.03-5730-4861

- 電気の供給方式
- 電気の供給方式は以下の三種類となります。
- ・単相 3線式 100V 50Hz
 - ・単相 2線式 200V 50Hz
 - ・三相 3線式 200V 50Hz
- 電力供給幹線工事(一次側)
- 電力供給幹線工事は、事務局が主幹開閉器を出展社の指定する位置に設置します。
- 基本小間の電気設備
- 基本電気設備は、1小間当たり100V 1kWのコンセントを1ヶ(2口)設置します。
(基本電気設備の容量を超えた場合の追加電気工事は、各社の負担となります。)
- 全ての出展社は、「電気使用確認・電気工事申込書(No.4)」にご記入のうえ、11月5日(金)までに(株)オープンハウス宛へ、FAXまたは郵送してください。**
- 電力供給幹線工事の費用負担
- 電力供給幹線工事費は出展社の負担となります。
- 1kWごとに10,500円(税込)(単相100V・単相/三相200V)**
※1小間につき100V 1kWまでの工事費は基本小間設備に含まれます。
- 電気使用料金の費用負担
- 電気使用料金は下記の料率により出展社の負担となります。
- 期間中料金: 1kWにつき2,625円(税込)(期間中料金)**
※1小間につき100V 1kW分までの電気使用料金は基本小間設備に含まれます。
- 電力供給開始時間
- 12月7日(火) 11:00(予定)に安全の確認が取れ次第、送電を開始します。そのため各出展社は、全ての二次側電気配線工事を12月7日(火) 10:00頃までに完了させてください。
- 追加電気工事
- 追加電気工事を希望する場合には、「電気使用確認・電気工事申込書(No.4)」にご記入の上、11月5日(金)までに(株)オープンハウス宛へ、FAXまたは郵送してください。
なお、期日までにお申し込みがない場合には、基本電気設備のみとなります。
- 照明器具申し込み
- 小間内に照明器具を希望する場合には、「照明器具申込書(No.5)」にご記入のうえ、11月5日(金)までに(株)オープンハウス宛へ、FAXまたは郵送してください。
- 電気工事の注意
- 出展社各位が行う小間内の電気工事は、必ず、経済産業大臣または都道府県知事に電気工事の登録を行っている会社に依頼してください。
- 電気用品取り締まり規制の適用を受ける電気用品・材料は、新品が望ましく、経済産業大臣の形式承認を受けたマーク入りの物を使用してください。
- 配電盤や点滅ドラムスイッチは、鉄箱入りか、内面鉄張りのものを使用し、設置場所は点検、保守の行いやすい位置にしてください。
- 電線の接続は、スリーブまたは圧着端子を使用するかハンダ付けを施してください。
- 照明器具や機器の配線に関しては、Fケーブル以上の電線を使用してください。
また、コードの接続には接続器を使用し、流し引きは行わないでください。
- 小間内電気設備のスイッチには、必ず適正ヒューズを使用し、銅線などで代用しないでください。
100V照明関係の配線は、1台が15A以上に器具は1回路ごとに分岐し、その他は15A以下ごとに1回路と分岐スイッチを設けてください。
- 白熱電灯、抵抗器等、発熱する機器は可燃材と接触したり、可燃物を熱する恐れのないようにしてください。また機器の配置は、入場者に危険のないよう十分注意してください。
- ネオンサインは、高圧仕様で危険なため使用を禁止します。
- 電気工事検査は、経済産業省令電気設備技術基準、および横浜市火災予防条例に照らして実施します。
- 会期中の保守
- 会期中は電気保守要員が会場内事務局に常駐しております。
小間内の電気事故は速やかに連絡してください。
なお退館の際には、必ず小間内のメインスイッチを切ってお帰りください。
- 保護措置
- 電気異常、事故等による停電や電圧降下のために、出展物や装置等を損傷した場合、事務局はその責任を負いません。各出展社で十分な保護対策をしてください。

■電気工事に関するお問合せ先

株式会社オープンハウス
〒108-0023 東京都港区芝浦2-16-7
TEL.03-5730-1508 FAX.03-5730-4861

- 圧縮空気・給排水 □給排水工事、圧縮空気工事を必要とされる場合は、(株)オープンハウスまでご連絡ください。
- オプション装飾 □テーブル、椅子などや映像機材のレンタル品の貸し出し、床面カーペットの敷き込みやシステム部材によるオプション装飾を有償にて承ります。
巻末ページのオプション装飾カタログの中からご希望の項目を選び「オプション装飾申込書(No.6)」にご記入のうえ、11月5日(金)までに(株)オープンハウス宛へ、FAXまたは郵送してください。
- 小間内清掃 □小間内清掃をご希望の出展社は「小間内清掃申込書(No.7)」にご記入のうえ、11月5日(金)までに(株)オープンハウス宛へ、FAXまたは郵送してください。
- 小間内清掃費:3,675円(税込)/1小間
○清掃の仕様:床面の掃除機かけ
※展示台、出展物などの清掃及び廃棄物の処理は行いません。
○清掃期間:12月7日(火)～12月9日(木)

■設備工事、オプション装飾、清掃に関するお問合せ先

株式会社オープンハウス
〒108-0023 東京都港区芝浦2-16-7
TEL.03-5730-1508 FAX.03-5730-4861

■通信回線

□会期中原則として事務局は、出展各社への電話の取次は行いません。
必要であれば、自社小間内に臨時電話架設を設置するようお願いいたします。またISDN回線や光ファイバ通信も申請によりご利用いただけます。**会期中の通信回線の使用を希望される出展社は「通信回線工事申込書(No.8)」に必要事項をご記入のうえ、11月5日(金)までに(株)オープンハウス宛へ、FAXまたは郵送してください。**

□アナログ回線

アナログ回線 電話機1台付き 39,900円(税込)

- 負担金は基本料、取付工事費、通話料を含めた定額とし清算は行いません。
また、電話料金が著しく超過した場合や国際電話の使用、電話器具の破損や紛失が生じた場合、別途費用を請求させていただきますのでご了承ください。
- 外線電話は「0」発信でご利用いただけます。

□ISDN回線

デジタル回線 INS64 59,850円(税込)

- モジュージャックの引き渡しで、ターミナルアダプタなど接続機器や接続設定、またはインターネットサービスプロバイダは各社でご手配ください。
- DSU内蔵電話交換機を使用しているため、DSUのご用意は不要です。DSU機能のないターミナルアダプタをお持ちください。DSU内蔵のターミナルアダプタをお持ちになられる場合、機能の入切りの出来る物をお持ちください。
- 負担金は基本料、取付工事費、通話料を含めた定額とし清算は行いません。
また、電話料金が著しく超過した場合や国際電話の使用、電話器具の破損や紛失が生じた場合、別途費用を請求させていただきますのでご了承ください。
- 外線電話は「0」発信でご利用いただけます。

□光ファイバ通信

Bフレッツ回線 共有型 63,000円(税込)

Bフレッツ回線 占有型 126,000円(税込)

- 本サービスは通信速度が上下対称最大100Mbpsのベストエフォート型であり、最大速度を常に保証するものではありません。
- 上記金額は、回線・プロバイダ・設定費込みの金額となっております。
- IPアドレスを動的に割り当てるため、固定IPアドレスは付いておりません。
- 固定IPアドレスが必要な場合は、別途ご連絡ください。

■通信回線に関するお問合せ先

パシフィコ横浜 展示オペレーショングループ 担当:三浦・竹内
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1 パシフィコ横浜展示ホール2F
TEL.045-221-2183 FAX.045-221-2184

■危険物持ち込み

□横浜市火災条例により、会場内では喫煙、裸火の持ち込み、危険物等の持ち込みは禁止されています。ただし、危険物持ち込みについては、業務上やむを得ない場合、事前に所轄消防署長に申請を行い、禁止行為解除承認を受けることができます。

下記の危険物を会場に持ち込む場合、「危険物持込許可申請書(No.9)」に必要事項をご記入のうえ、展示物のカタログ2部と施工図面を1部同封して、11月5日(金)までに、(株)オープンハウス宛へ、FAXまたは郵送してください。

※期日までにお申し込みのない場合、危険物持ち込みの禁止行為解除を受けることができません。

□危険物の種類(第4類)

- ・第1石油類 ガソリン、シンナー
- ・第2石油類 灯油、軽油
- ・第3石油類 A重油、マシン油
- ・第4石油類 スピンドル油、ギヤー油、潤滑油、作動油
- ・動植物油類 変性アルコール、食用油
- ・その他 スプレー類、テレピン油、ベンゾール、クロールエンオイル、濃硫酸、フロンガス、炭酸ガス、アルゴンガス、大量のマッチ、セルロイド類、アンモニア、印刷機等のインク洗浄液、機械に内蔵されている潤滑油など

■消防上の注意事項

□爆発物(高压ガスボンベ、火薬類など)に該当するものは、展示できません。また、事務局および所轄消防署長が安全を確保できないと判断した場合にも、許可できません。

□法令に基づき、会場に設けられた非常口、消火器、喫煙所、火災警報装置、また、これらの操作に必要なスペースなどをふさいだり、隠したり、移動することは禁止されています。

□展示用の施設や工作物のうち、来場者を収容するものを採用する場合は、強度を十分考慮し、転倒や転落の危険がない構造にしてください。

□30人以上収容可能な展示場は、消防法令により防火管理者の選任が必要です。開催期間中、出展各社は、選出された防火管理者の火災予防上の指示に従ってください。

□小間内に危険物を持ち込む出展社は、十分な安全措置を施してください。
なお消防法により、こうした場合、小間内には消火器の設置と表示が義務づけられています。

□小間装飾、電気工事等の際には、各項目の注意事項を厳守し、充分安全を心掛けてください。

□搬入日および開催日に、所轄消防署の査察検査が行われます。不適格とみなされた場合は、消防当局から展示内容や設計の変更を命ぜられます。

■危険物に関するお問合せ先

株式会社オープンハウス
〒108-0023 東京都港区芝浦2-16-7
TEL.03-5730-1508 FAX.03-5730-4861

■広報宣伝

□展示会開催にあたり、官公庁をはじめとする主要報道機関に対し、あらかじめ事務局広報担当より基本情報を提供します。

また来場促進にむけ、下記にあげた宣伝広告活動の展開を予定しております。

出展各社へ展示会の間合わせが生じた場合はご協力をお願いいたします。

○雑誌

電子情報通信学会誌、日経エレクトロニクス(日経BP社)、RFワールド(CQ出版)、NEP(New ElectronicProducts)、EDN Japan、Microwave Journal、Microwave Magazine、EE TIMES Japan、電磁環境工学情報EMC、Interference Technology Japanなどの媒体に関連案内を掲載予定。

○ポスター(B2サイズ)

官公庁、各国大使館、理工系大学、各出展社の他、マイクロ波関連企業に配布。

○メール配信

主催者所有のメーリングリスト(約30,000件)へのメールマガジン定期配信。

○プレスリリース

全国の新聞社、テレビ局、WEBニュースサイトなどの各種メディアに対して、FAX(約500件)とE-mail(約500件)のプレスリリースを配信予定。

【パブリシティ及び取材協力をお願い】

事務局では、テレビ・雑誌・新聞等のマスコミ各社、関係各省庁・団体、在日各国公館などに対してニュースリリースを配信。パブリシティ展開を広げるにあたり、取材依頼に対して積極的に協力を行っております。出展各社に対しても、取材・記事提供・広告出稿依頼などの要請があるかと存じますが、可能な範囲内でのご協力をお願いいたします。

□展示会案内状(ダイレクトメール用フライヤー)

事務局より「展示会案内状」と「封筒」のセットを出展社に無料配布いたします。

PRとして積極的にご利用ください。

案内状と封筒をご希望の出展社は、「展示会案内状申込書(No.10)」に希望枚数等の必要事項をご記入のうえ、9月30日(木)までに「マイクロウェーブ展2010事務局」宛へ、FAXまたは郵送してください。

※数に限りがある関係上、枚数を調整させていただくことがあります。

※発送開始は10月中旬頃を予定しています。

○ガイドブック

出展社紹介、出展内容、取扱製品一覧表等の基本情報、各出展社から頂く原稿をもとに資料価値の高いガイドブックを作成しますので、**9月17日(金)までにガイドブック原稿を事務局へ提出してください。**なお、原稿が未提出の場合ガイドブックに掲載されませんので、あらかじめご了承ください。

○ホームページ

APMC 2010 マイクロウェーブ展のホームページ(<http://www.apmc2010.org>)を開設いたします。9月下旬頃、出展社情報登録画面が完成する予定です。入力方法につきましては別途ご案内いたします。ガイドブック同様、情報提供にご協力ください。

■出展企業セミナー

□当展示会では出展各社が主体となり、出展品と同一領域にある新技術や新製品に関する発表・説明を無料で行える場として、出展企業セミナーを開催します。

■出展社レセプション

□出展社各位の懇親の場として、12月8日(水)夕方、パンパシフィック横浜ベイホテル東急にて出展社レセプションを開催いたします。詳細は、別途ご案内いたします。

■ソフトドリンク無料券

□期間中展示ホール内で利用いただけるソフトドリンク無料券を出展小間数に応じて規定枚数を配布いたします。詳細は別途ご案内いたします。

■その他注意事項

□やむを得ない事態が発生した場合、本マニュアルを一部を変更することがあります。変更された内容は、速やかに出展社にお知らせいたします。

■展示会全体に関するお問い合わせ、ガイドブック原稿の提出先

マイクロウェーブ展2010事務局

〒270-0034 松戸市新松戸1-409 新松戸Sビル3F

TEL.047-309-3616 FAX.047-309-3617

■共通飲食券

展示会場となるパシフィコ横浜では、展示ホール内やみなとみらい21地区及び隣接するポートサイド地区(横浜駅東口)の加盟飲食店でご利用いただける「みなとみらい21共通飲食券」を販売しております。1シート1,000円(250円券の4枚綴り)で地区内の指定店舗にてご利用いただけます。

ご希望の出展社は「共通飲食券申込書(No.11)」に必要事項をご記入のうえ、11月5日(金)までに「株式会社アミー パシフィコ横浜 共通飲食券担当」宛へ、FAXまたは郵送してください。

□共通飲食券について

- ・1シート 1,000円(250円券の4枚綴り) シート単位での販売となります。
- ・有効期限は券面に記載されております。(最大6ヶ月)
- ・釣銭は支払われませんので、端数は現金にてお支払いください。

□利用可能店舗

みなとみらい地区および隣接するポートサイド地区の加盟飲食店 約130店舗でご利用いただけます。加盟店には「みなとみらい21共通飲食券取扱店」の表示を店頭に掲示しています。

□購入方法

○お振込の場合(事前販売のみ)

- (1)「申込書」(別紙)を提出期限までにFAXまたは郵送にて株式会社アミーにご提出ください。
- (2)「申込書」受領後、「請求書」をご郵送いたします。
- (3)指定の金融機関に必ず指定日までにお振込みください。
※振込指定期日までにご入金がない場合は、キャンセルと判断させていただきます。
- (4)ご入金を確認でき次第「飲食券」「精算依頼書」「取扱店一覧表」を宅配便にてお送りします。
※領収証はお振込みいただいた際の「振込金受取書」にかえさせていただきます。領収証の発行はいたしませんのでご了承ください。

○現金でご購入の場合(事前販売、当日販売)

販売窓口は、パシフィコ横浜展示ホール2Fコンコースにあるビジネスセンターとなります。
ビジネスセンターが休店日の場合は、パシフィコ横浜 事業部にて承ります。
(ビジネスセンター 展示ホール2Fコンコース TEL 045-222-1034 9:00~18:00 不定休)
現金のみの取扱いとさせていただきます。 ※クレジット精算はご利用いただけません。

□精算方法

展示会終了後に未使用の飲食券がある場合、申込社(者)に限り払戻精算をすることができます。
(未使用飲食券は1,000円以上より、250円券単位で払戻清算を受付いたします。)
「精算依頼書」に必要事項をご記入の上、未使用飲食券を同封して、展示会終了後、2週間以内に株式会社アミーまでご郵送ください。「精算依頼書」を受け取り後、2週間以内に、申込者指定の銀行口座に払戻金額をお振込みし、領収書をご郵送いたします。なお振込手数料は申込者のご負担となり、振込口座から差し引かせていただきますので、ご了承ください。

※現金での払戻は行いません。また申込者と口座名義が異なる場合は払戻ができませんのでご注意ください。

■共通飲食券に関するお問合せ先

株式会社アミー パシフィコ横浜 共通飲食券担当
〒231-0005 横浜西区みなとみらい1-1-1 パシフィコ横浜 展示ホール2F ビジネスセンター
TEL.045-222-1034 FAX.045-222-1082

■弁当申込み

☐ 会期中、お弁当・お飲物の事前予約をご希望の場合には、「弁当申込書(No.12)」に必要事項をご記入のうえ、11月26日(金)までに(株)神奈川クッキングサービスセンター宛へFAXまたは郵送してください。

☐ メニュー

下記のメニューは一例で、日替りとなっています。詳細内容については直接、神奈川クッキングサービスセンターまでお問合わせください。

品目	金額	メニュー例(全てにお茶をお付けします。)
A弁当	600円(税込み)	焼魚・卵焼き・小坂・鶏つくね・筑前煮・揚げ・佃煮・香物・白飯
B弁当	600円(税込み)	ポーク生姜焼き・白身魚フライ・サラダ・チキン香草焼・白飯
C弁当	800円(税込み)	鮭塩焼・揚げ物・厚焼玉子・蒲鉾・煮物・白身魚唐揚げ・佃煮・香物・白飯
D弁当	800円(税込み)	ハンバーグ・白身魚フライ・サラダ・フライドチキン・香物・白飯
E弁当	1,000円(税込み)	魚西京焼・変り玉子焼・合鴨ロースト・旬の天麩羅・炊き合わせ・香物・白飯
F弁当	1,000円(税込み)	豚ヒレカツ・チキンソテー・エビフライ・魚マリネ・サラダ・香物・白飯

※価格には消費税が含まれています。

※その他のドリンクをご希望の方は、別途お問い合わせください。

☐ お申込み、受渡し方法

お弁当をお申し込みの出展社には、当日の10:30~11:50の間に展示小間までお届けいたします。
なお、数量の変更は、該当日の3日前(日曜・祝日を除く)までをお願いいたします。

☐ 代金のお支払い

申込み最終日のお弁当引渡し時に領収証と引換えに現金または食券にてお支払いいただきます。
また、振込みをご希望の場合は、請求書を発行いたしますので、指定の金融機関に必ず指定日までに代金をお振り込み下さい。

■弁当に関するお問合せ先

株式会社神奈川クッキングサービスセンター 担当:東本
〒221-0825 横浜市神奈川区反町3-23
TEL.045-322-6060 FAX.050-7568-5296